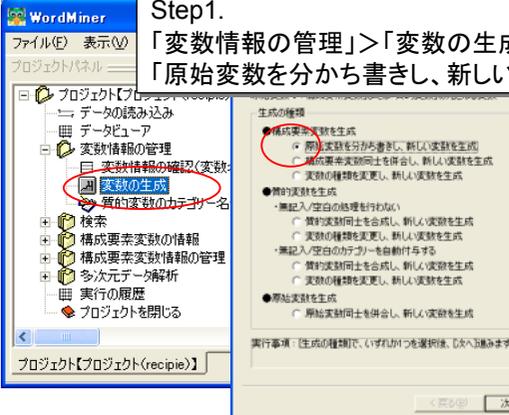
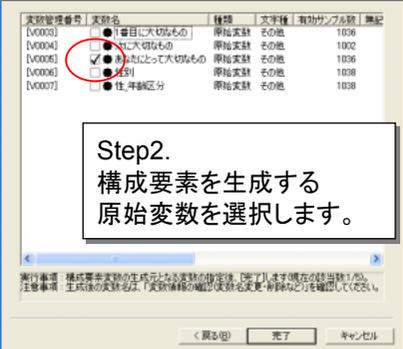


## 原始変数を分かち書きし、新たな構成要素変数を生成する

**Step1.**  
「変数情報の管理」>「変数の生成」から「構成要素変数を生成」の「原始変数を分かち書きし、新しい変数を生成」をチェック(選択)します。

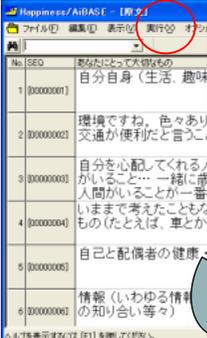


**Step2.**  
構成要素を生成する原始変数を選択します。

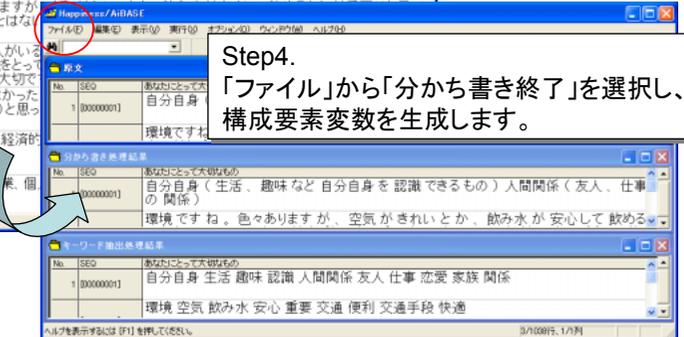


変数管理番号	変数名	種類	文字種	有効サンプル数	頻度
DV0003	● 自分自身(大切なもの)	原始変数	その他	1036	
DV0004	● 自分自身(大切なもの)	原始変数	その他	1002	
DV0005	● 自分自身(大切なもの)	原始変数	その他	1036	
DV0006	● 自分自身(大切なもの)	原始変数	その他	1038	
DV0007	● 性別	原始変数	その他	1038	
	● 性別区分	原始変数	その他	1038	

**Step3.**  
分かち書き画面(Happiness/AiBASE)で、「実行」を選択し、分かち書き・キーワード抽出を行います。



**Step4.**  
「ファイル」から「分かち書き終了」を選択し、構成要素変数を生成します。



### [狙い]

原始変数を分かち書きし、新たな構成要素変数を生成する。

### [ポイント]

- (1)分かち書き処理を終了すると、分かち書き「<原始変数名>-分かち書き」とキーワード抽出「<原始変数名>-キーワード」の2つの構成要素変数が生成される。
- (2)分かち書き及びキーワード抽出方法を設定するオプションがある。  
切断単位やキーワードの組み合わせ、切断回避記号設定を設定することができる。
- (3)分かち書き画面の「ファイル」から「プロパティ」を選択すると、サンプル数、総処理文字数、分かち書き数、キーワード数などの処理結果情報を得ることができる。